

鷺沼マリーンズ優勝

習志野市少年野球春季大会

第42回習志野市少年野球春季大会が5月3日から21日まで、秋津野球場ほかで開催された。

大会には16チームが参加し、熱戦が繰り広げられ、鷺沼マリーンズが2年ぶりの優勝を果たした。表彰式では、活躍した選手に習志野中央ライオンズクラブから個人賞、上位4チームには習志野市少年野球連盟の鈴木喜代秋会長からメダルが贈られた。

鷺沼マリーンズ	14-6	実花レシ
大東あづま	11-1	袖ヶ浦栄
谷津サザナミ	6-4	藤崎シー
ならしのフレンズ	9-8	大久保フ
向山ファイターズ	17-2	ならしのフレンズ
津田沼少年野球団	11-5	谷津サザナミ
実稲クラブ	15-2	鷺沼マリーンズB
習志野フエニックス	8-7	習志野アイターズ
△2回戦		
鷺沼マリーンズ	11-1	大東あづま
谷津サザナミ	6-1	ならしのフレンズ
向山ファイターズ	12-5	津田沼少年野球団



優勝の鷺沼マリーンズ

習志野フエニックス	5-4	実稲クラブ
△準決勝戦		
鷺沼マリーンズ	11-7	谷津サザナミ
向山ファイターズ	8-5	習志野フエニックス
△3位決定戦		
谷津サザナミ	9-4	習志野フエニックス
△決勝戦		
鷺沼マリーンズ	6001225	114
0000011		



準優勝の向山ファイターズ

合わせとなった。1回表、鷺沼は無死満塁から4番馬込の右前安打、5番宮川の中前安打、6番多賀谷の三遊間打、7番今枝の中前安打などで一挙6点を奪う。向山は1回裏には3番横の左翼線三塁打、2回裏には先頭5番宮川の左前安打で好機を得ようとするが、鷺沼投手・馬込の好投や捕手・篠崎の好守で得点できない。一方、鷺沼は4回表、中前安打の9番市川が盗塁などで三塁へ進み、2番一花のスクイズ成功で1点。5回表は馬込、宮川、多賀谷、今枝、8番寄田の連続安打で2点を追加する。6回表には先頭の1花が内野エラーで出塁すると3番篠崎の右中間三塁打の後、馬込、宮川、多賀谷の安打で5点とリードを広げる。向山は6回裏、一死から4番衛藤が中前安打と盗塁で二塁へ進み、悪投球の間にかえり1点を返すが、打線好調の鷺沼が勝利した。

鷺沼マリーンズは「目指していたところをやっと着けた」と向山ファイターズとの顔合わせとなった。1回表、鷺沼は無死満塁から4番馬込の右前安打、5番宮川の

- △最優秀投手賞 馬込翔
- (鷺沼マリーンズ)
- △最優秀打撃賞 衛藤淳仁
- (向山ファイターズ)
- △最優秀敢闘賞 宇野颯人
- (向山ファイターズ)
- △最優秀選手賞 多賀谷直輝
- (鷺沼マリーンズ)
- △最優秀投手賞 馬込翔
- (鷺沼マリーンズ)
- △最優秀打撃賞 衛藤淳仁
- (向山ファイターズ)
- △最優秀敢闘賞 宇野颯人
- (向山ファイターズ)
- △最優秀選手賞 多賀谷直輝
- (鷺沼マリーンズ)